

口絵 4：大陸氷床の山岳地形 Pictorial 4：Alpine Landscapes on Continental Ice Sheets



南極やグリーンランドの大陸氷床にも山岳地域がある。氷床表面からぬきこんでた山岳の岩壁には凍結作用や風化作用が働くので、氷床下での氷河作用とは異なったアルプス型の山岳地形が形成される。

写真 1 グリーンランド氷床東側沿岸部の山岳地帯。グリーンランド東岸にはスタウニングアルプス、グリーンランドスイスと呼ばれる山岳地帯があり登山活動もおこなわれている。ここでは氷床から溢流した氷河が山岳地帯を通り抜け合流し、フィヨルドに流出している。氷期には、こうした山岳のかなりの部分は氷床に埋まっていたと考えられている。



写真 2 南極やまど山脈のヌナタク。氷床から突き出た山をイヌイト語でヌナタクと呼ぶ。南極やグリーンランドなどの氷床の沿岸部には多くのヌナタクがある。やまと山脈のヌナタクはかつては頂上まで氷床に覆われていた。周辺に広がる裸氷原では2万個を超える隕石が発見されており、やまと隕石と呼ばれている。



写真 3 南極セールロンダーネ山地ベルゲルセン山塊の岩峰とモレーンの丘。モレーンは南極氷床史の解明に役立った。

(藤井理行・岩田修二 Yoshiyuki FUJII・Shuji IWATA)